

歴史系企画展

遙かなる衣ヶ浦のみなと

海運と産業の歴史



高浜湊図絵馬 (春日神社蔵)

大浜港ヨリ多知半島ヲ望ム



古写真 大浜港 (碧南市蔵)

2012年

1月24日 [火] - 3月4日 [日]

観覧時間：午前10時—午後6時 (入場は午後5時30分まで)

休館日：月曜日

観覧料：一般 300円 高校・大学生 200円 小・中学生 100円
(20名以上の団体：一般 240円 高校・大学生 160円 小中学生 80円)

未就学児童、市内在住・在学の小中学生・高校生、市内在住の65歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い1名は無料。受付に証明証をご提示ください。

〈次回の催し 碧南ビエンナーレ 2012年3月13日(火)—3月25日(日)〉

■記念講演会 1

演題：衣ヶ浦の船と産業

講師：曲田浩和氏 (日本福祉大学経済学部教授、碧南市文化財保護審議会委員)

日時：2012年1月28日(土) 14:00—15:30 場所：1階多目的室 定員：60名 聴講料：無料

■記念講演会 2

演題：幕末期の大浜村～村の記録からみた地域～

講師：高部淑子氏 (日本福祉大学知多半島総合研究所准教授)

日時：2012年2月11日(土・祝) 14:00—15:30 場所：1階多目的室 定員：60名 聴講料：無料

11月8日(火)より受付を始め、定員になり次第締め切ります。美術館まで電話にて

①氏名②住所③電話番号④参加人数をお知らせください。

■ギャラリートーク (担当学芸員による展示説明会)

2月4日・18日・25日、3月3日の土曜日14時より30分程度 予約不要

観覧券をお持ちの上2階ロビーにお集まりください。

主催＝碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会

後援＝国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所、愛知県、碧南商工会議所、衣浦港整備促進期成同盟会、衣浦港振興会

協力＝名古屋鉄道、碧南市文化財保護審議会

おだけは名鉄電車をご利用ください。



碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART

〒447-0847 愛知県碧南市音羽町一丁目1番地 TEL 0566-48-6602 FAX 0566-48-6603
<http://www.city.hekinan.aichi.jp/tatsukichimuseum/> museum@city.hekinan.lg.jp



三河湾西部奥に位置する衣浦港は、港湾法上の重要港湾に指定され、西三河・知多地域の物流の拠点となっています。

ここはかつて衣ヶ浦(ころもがうら)と呼ばれましたが、その時代に展開された海運と産業の歴史が、現在の衣浦港の基礎にあるといえます。

そこで本展では主に近世から近代にかけての、衣ヶ浦周辺の海運と産業に関する資料をご紹介します、現在の衣浦港の源流を探ります。

現在の衣浦港の姿となるまでに、遥かなる衣ヶ浦の時代に展開した海運と産業の歴史があったことを、絵馬や産業資料、古文書や古写真といった多様な歴史資料から感じ取っていただければ幸いです。



衣浦港・矢作川河口周辺



絵馬 千石船の図 (白山社蔵 碧南市指定文化財)



Air-view of Hekinan (碧南パンフレットより)
(日本福祉大学知多半島総合研究所蔵)



川舟模型 (半田市立博物館蔵)



江戸積仕切帳 (碧南市蔵)



江戸積酒家中奉納常夜灯 (碧南市・浅間神社) パネル展示



平岩式毛織機 (一宮市博物館蔵) パネル展示



九重櫻看板 (九重味淋株式会社蔵)



幻灯スライド 衣浦造船所 (碧南市蔵)



公私様録 (碧南市蔵)



古写真 横山金造瓦工場 パネル展示



名鉄碧南駅より美術館まで徒歩約6分

- 名鉄線ご利用の場合 名鉄本線「知立駅」乗り換え、三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩約6分
- JR東海道線と名鉄線ご利用の場合 JR「刈谷駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩約6分
- 知多半島道路・阿久比インターから車で20分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用ください。

〈次回の催し 碧南ビエンナーレ 2012年3月13日(火)~3月25日(日)〉

碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART